

コミュニケーション英語 I

教科	外国語（英語）	単位数	3	学科・学年	全科 1年
使用教科書	Revised COMET English Communication I（数研出版）				
副教材等	改訂版 COMET 基本文法定着ドリル1（数研出版） COMET コメット英単語（数研出版） 長期休暇中の課題テキスト 配布するプリント				

「コミュニケーション英語I」はどんな科目？

英語による言語活動を中心に、日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、間違いを恐れず、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける科目です。

「コミュニケーション英語I」の学習の特徴は？

中学校での音声によるコミュニケーション能力を重視した指導を踏まえ、聞くこと、話すことの活動を多く取り入れながら、読むこと及び書くことを含めた4つの領域の言語活動を総合的に関連させて学習します。また、英語を通して何かを学び、考える力を身に付けていきます。

「コミュニケーション英語I」で大切なこと（留意点）は？

コミュニケーション英語Iでは、間違いを恐れずに、英語で楽しいでコミュニケーションを取ることに重点を置きます。具体的には、英語の基礎力固め・学び直しを中心に行い、クラスで声を出して音読等の練習をしたり、実際に学んだ表現を使って積極的にクラスメイトとコミュニケーションを図る機会を多く設けます。授業には積極的に参加し、自分から学ぶ姿勢を身に付けていくことが大切です。

1. 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。）

	月	学習内容（单元名）	学習のねらい
1 学期	4	Introduction <宿題テスト> Lesson 1: Why Do You Study English?	高校英語導入としてのClassroom English、発音になれる なぜ英語を学習するのか、その意義を考える(現在形・過去形)
	5	Lesson 2: <i>Washoku</i> : Traditional Food	ユネスコの無形文化遺産に登録された「和食」の特徴を理解する (助動詞)
	6	Lesson 3: What Should I do? <中間考査>	リョウタの悩みは何かを理解する(進行形)
	7	Lesson 4: My School, Your School <期末考査>	日本と海外の学校の違いを知り、異文化理解を深める(不定詞)
2 学期	8	Lesson 5: <i>Peace</i> , the Polar Bear <宿題テスト>	飼育係の高市さんの挑戦や苦労がどのようなものか理解する (動名詞)
	9	Lesson 6: Flying Wheelchairs <中間考査>	「空飛ぶ車いす」の活動内容を理解する(現在完了形)
	10	Lesson 7: Moving As One	鳥や魚の群れの行動のルールを理解する(受け身)
	11	Lesson 8: Convenience Stores: the Keys to Their Success <期末考査>	コンビニエンスストアの成功のカギを理解する(分詞)
3 学期	1	Lesson 9: Malala Yousafzai: Education Can Change the World <宿題テスト>	マララさんの身に起こったことや、彼女の考えを理解する(比較)
	2	Lesson 10: Ando Momofuku: the Father of Instant Noodles	カップラーメンがどのように発明されたかを理解する (関係代名詞)
	3	Reading 2: Hachiko <学年末考査>	忠犬ハチ公の物語を通し、動物・愛情について考える

2. 評価の観点・方法（及び年間の評定）

評価は、次の4つの観点から行います。

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、間違いを恐れず積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。
外国語表現の能力	日常的な話題について、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
外国語理解の能力	日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを伝えたいことを的確に理解している。
言語や文化についての 知識・理解	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解している。

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします。

年5回の定期考査
長期休業後の宿題テスト
学習への参加状況（出席状況・授業中の取り組み等）
提出物（長期休業中の宿題・授業プリント・ワークブック等）
外国語表現の能力（英作文・インタビューテスト・スピーチ・プレゼンテーション・単語テスト等）

1年間の評定は、1学期・2学期・3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します。

3. 特に強調しておきたい点（留意すべき点・担当者からのメッセージを含む。）

本校では、中学校1年生の学習内容から学び直します。英語に対する苦手意識がある人も、気持ちを切り替え、楽しんで高校の英語学習に取り組んでください。英語は多少間違っても一生懸命話したり書いたりすると相手に伝わり、一気に楽しさが増すはずですよ。毎回の授業に楽しんで参加し、与えられる課題にしっかりと取り組めば、着実に力がついていきます。英語が得意な人は、さらにその力を伸ばすことを期待しています。人と人とをつなぐ言葉の面白さを感じながら、学習していきましょう。